

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	徐々に地域との接点を結ぶよう努力しているが、日常的な交流や地域とのつながりが薄い。	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、職員・利用者が地域の一員として日常的に交流していく。	地域の方にホーム内の生活ぶりを理解していただく為に、回覧板にホーム新聞を通し知っていただき、地域で開催する祭りや運動会等に積極的に参加し交流を深める。	6ヶ月
2	35	年2回、消防署の協力の下、防災訓練を行っているが地域住民の参加まで至っていない。	火災や地震・水害時に昼夜を問わず、利用者が避難できる方法を全職員が消防署の協力の下、身につけると共に地域との協力体制を築いていく。	ホームでの2回の防災訓練に町内の方々に参加していただけるよう掲示をしていき、防災委員の係りの方に連絡と同時に近隣住民の理解と協力を仰ぐべき努力をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。